

重点目標一覧表

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた地元住民との合意形成と取組の推進	重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた取組の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	① 資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 上田地域広域連合と連携した環境影響評価の円滑な推進 (2) 新たな組織での協議の開始	① (1) 配慮書手続を完了し、方法書の手続開始（10月） (2) 資源循環型施設整備協議会を設立し、準備会も含めて4回の協議を実施（6/29、8/3、9/30、11/15）	① 資源循環型施設建設に向けた地元自治会等との合意形成 (1) 上田地域広域連合と連携した環境影響評価の円滑な推進 (2) まちづくりの計画立案に向けた取組の推進 ② し尿前処理下水道投入施設建設の推進	① (1) 説明会（5月、計7回）、現況調査（10月） (2) 資源循環型施設整備協議会の定期開催 ② (1) 詳細設計の完了（年度内） (2) 公害防止協定締結に向けた協議（年度内）
	② し尿前処理下水道投入施設建設に向けた詳細設計と地域振興の推進	② (1) 日本下水道事業団と協定締結詳細設計を実施（R4へ繰越） (2) 古戦場公園コミュニティセンターの改修工事等を完了（7月）		
2	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）
2	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) 事業系ごみの実態把握と減量への協力依頼	① (1) 可燃ごみ搬入量29,225 t 前年度比387 t（1.34%） (2) 生ごみ堆肥化モデル事業等により施策を推進 減量化機器補助436台（達成率145%） 段ボールコンポスト基材配布746個（達成率124%） (3) 事業所訪問調査の実施（商工課と連携）	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) スーパー等への協力依頼による事業系ごみの減量	① (1) 前年度比△500 t（△1.50%） (2) 減量化機器補助 450台 （減量効果推計値△53 t） 段ボールコンポスト基材配布 800個 （減量効果推計値△23 t） (3) 事業系生ごみの減量賦存量△500 tのうち△100 t
	② 生ごみリサイクルシステムの構築 (1) リサイクル施設整備に向けた調整 (2) 生ごみリサイクル推進会議の開催	② (1) 地元自治会等説明会の開催（14回）施設調整会議の実施（2回） (2) 収集方法等の検討を実施（1回）	② 有機物（生ごみ）リサイクルシステムの構築 (1) 有機物リサイクル施設整備に向けた地元調整 (2) 有機物リサイクル推進会議の開催	② (1) 施設候補地周辺への説明会及び施設調整会議の実施 (2) 生ごみ分別収集の手法等の検討
③ 災害廃棄物処理計画の策定	③ 災害廃棄物処理計画について庁内関係部署との協議を行い、素案の最終調整を図った。	③ 下室質最終処分場の適正管理及び今後のあり方について (1) 老朽化に対応した計画的な修繕、維持管理 (2) 将来の跡地利用に向けた住民ニーズの把握	③ (1) 施設の適正な維持管理 (2) 地元自治会等との意見交換	
		④ プラスチックに係る資源循環の促進等に係る法律（プラスチック資源循環法）に関する対応等	④ 他自治体への実態調査受託業者等へのヒアリング	
		⑤ ごみ等収集運搬における車両等の低炭素化・効率化の推進	⑤ 国や県、他自治体等の現状調査先進自治体への研究視察	
3	重点目標 地球温暖化防止対策の推進と生活環境の保全	重点目標 ゼロカーボンシティの推進	重点目標 ゼロカーボンシティの推進	重点目標 ゼロカーボンシティの推進
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）
3	① 地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市気候非常事態宣言及び上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づいた再生可能エネルギー利活用の推進 (2) 宣言及び推進計画に基づく環境配慮行動に向けた市民意識の醸成	① (1) ゼロカーボンシティ推進本部の設置（11/11） 補助件数（推進計画目標達成率） 太陽光265件（88.3%） 1775.7kW（118.3%） 太陽熱21件 105.0% (2) 広報うえだで啓発（6/16、7/16） 自治会回覧実施（7/16、9/16） 上田駅テナントで啓発（9/16～26）	① 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づく再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進）	① ・ 太陽光発電システム 年間：300件・1500kW （△666.0t-CO2/年） 累計：2022年度末・6391件 ・29870kW （△13263.6t-CO2/年） ・ 太陽熱利用システム 年間：20件（△8.6t-CO2/年） 累計：2022年度末621件 （△1440.8t-CO2/年）
	② 公共施設における地球温暖化防止活動の推進 (1) エコオフィスうえだ（第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進	② (1) 公共施設LED化再調査 豊殿自治C改修検討・R4施設設計の予定 CO2排出量2013比△13.4% （目標△6.5%）	② 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 (1) エコオフィスうえだ（第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進	② (1) 温室効果が削減目標（2023年度） 2013年度比△9.3%（△1,926t-CO2） 達成に向け省エネ・創エネ設備導入の推進を図る。
③ 消費生活の見直しの推進 (1) 食品ロス削減の推進	③ (1) 30・10運動推進協力店新規登録1件 （コロナ禍の影響） 啓発活動を実施 （アリオ上田、JR上田駅）	③ 地球温暖化に対する計画の改訂等 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画（区域施策編）改訂と第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画（事務事業編）策定を行なう。〔両計画共に計画期間2023～2030年度〕	③ (1) 国及び長野県の地球温暖化対策計画と同水準の温室効果ガス削減目標の内容で改訂等を完了させる。（年度内）	
④ 環境保全の推進	④ (1) アレチウリ駆除 参加者 3,065人 駆除量 2.1t (2) 不法投棄パトロール 延べ1150回	④ 地球温暖化対策を重点的に取組む地域（脱炭素先行地域）の候補地の選定 (1) 国の脱炭素先行地域の応募に向け、市域で可能性のある候補地の選定を進める。	④ (1) ③の計画の改訂等と並行し、ZCC推進本部にて市域で脱炭素先行地域の可能性のある候補地の選定を進め、国への応募に向け検討する。（R5.1月まで）	
		⑤ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 (1) 上田市ゼロカーボンシティ（ZCC）実現市民会議の発足と様々な関係者・関係団体等との懇談を行なう。 (2) 広報うえだ等の活用、講演会の開催等により、ゼロカーボン推進に伴う情報発信を行ない、周知と意識醸成を図る。	⑤ (1) 準備会を開催（6月頃まで） 本会を開催（上半期） (2) 広報うえだ（6月、10月）	

重点目標一覧表

担当部局名	生活環境部
-------	-------

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進		重点目標	犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	
4	① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施	① 特殊詐欺被害額（前年比△2件、約△1300万）※1 (1) 特殊詐欺等被害防止連絡協議会2回実施 (2) 上田市メール38回、回覧文書4回発出 (3) 補助台数 62台 ※1 R3発生件数9件、被害額16,009,253円	① 特殊詐欺や悪質商法などの消費者被害防止対策の実施	① 特殊詐欺被害額の前年対比減（1,600万円未満） (1) 特殊詐欺等被害防止連絡協議会2回 (2) メール・ツイッターの活用 (3) 補助台数100件 (4) 15回		
	(1) 警察、企業等との情報共有による効果的な未然防止策の推進 (2) 多様な媒体を活用した啓発活動の実施 (3) 特殊詐欺等被害防止対策機器の普及促進	(1) 特殊詐欺等被害防止連絡協議会2回実施 (2) 上田市メール38回、回覧文書4回発出 (3) 補助台数 62台 ※1 R3発生件数9件、被害額16,009,253円	(1) 警察等との情報共有による効果的な未然防止策の推進 (2) 多様な媒体による若年層等を対象とした啓発活動の実施 (3) 特殊詐欺等被害防止対策機器の普及促進 (4) 特殊詐欺や消費者トラブル等に関する出前講座	(1) 特殊詐欺被害額の前年対比減（1,600万円未満） (1) 特殊詐欺等被害防止連絡協議会2回 (2) メール・ツイッターの活用 (3) 補助台数100件 (4) 15回		
	② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進	② 人身事故発生状況（前年比△2件、死者+2、負傷者△10人）※2 (1) R4.3 第1次上田市交通安全計画を策定 (2) 出前講座等の機会に併せ配布した (3) 年間87回実施 (4) ヘルメット補助75件 ※2 発生件数367件、死者3人、負傷者431人	② 子どもと高齢者の交通事故を防ぐための交通安全施策の推進 (1) 交通安全運動の実施 (2) 高齢者を対象とした夜光反射材の配付 (3) 交通安全教室の実施 (4) 高齢者を対象とした自転車用ヘルメットの着用の促進	② 人身事故死傷者数抑止目標 600人以下 (1) 4回 (2) 800人 (3) 50回 (4) 補助件数100件		
③ 自治会等との協働による防犯意識の高揚と被害防止の推進	③ 刑法犯認知件数407件（前年比△81件） (1) (1)年4回実施 (2) (2)年9回実施 (3) (3)年間83回実施	③ 自治会等との協働による防犯意識の高揚と被害防止の推進 (1) 地域安全運動の実施 (2) 駅前防犯パトロールの実施 (3) 青色灯パトロールカーによる防犯パトロールの実施	③ 刑法犯認知件数の前年対比減（407件未満） (1) 4回 (2) 毎週金曜日（5月から9月） (3) 毎週水・金曜日 (4) 設立推進に向けた啓発・支援			
5	重点目標 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	重点目標 市営住宅の環境整備と民間連携による空き家の有効活用の推進	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
	① 上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備の推進	(1) 耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進 (2) 安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進	① 屋根・外壁改修 千曲町団地 2棟30戸実施 火災警報器交換設置 1団地実施 (2) 入居者及び地元自治会長への説明実施 地元住民説明会を実施（継続協議）	① 上田市市営住宅等長寿命化計画に沿った住環境整備 (1) 耐久性及び安全性の向上を目的とした長寿命化型・安全確保型改善事業の推進 (2) 安心・安全な住まいの確保を目的とした建替事業の推進	(1) 屋根及び外壁改修（千曲町団地1棟） (2) 緑が丘団地地元調整	① 屋根及び外壁改修（千曲町団地1棟） (2) 緑が丘団地地元調整
	② 住宅使用料の収納率の向上 (1) 現年度分収納率 95%以上 滞納繰越分収納率 過去3年間の実績平均以上 (2) 誠意が見られない滞納者への対策	② (1) 3月末現在の収納率及び前年度同期比 現年度分97.09%（△0.4） 滞納繰越分10.0%（△3.0） 合計81.08%（△0.1） (2) 納付誓約書の締結及び履行	② 市営住宅の管理代行制度（委託）導入に向けた協議 ③ 市営住宅入居要件の緩和 ④ 利活用可能な空き家の有効活用（セカンドユース事業） (1) 宅建協会との協働による空き家物件の調査及び空き家所有者への交渉	② 委託業務内容の合意形成 ③ 連帯保証人がいないことによる当選辞退者0人 ④ セカンドユース事業成約 3件		
③ 市営住宅の管理代行制度（委託）導入に関する協議	③ 庁内関係課及び委託予定先との協議を実施（継続協議中）、実施計画に搭載					